

# 第6学年 社会科学学習指導案

令和5年11月 日（曜日）  
第6学年 組

## 1 単元 明治の新しい国づくり

### 2 単元の目標

- 日本が明治維新を機に欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことについて理解するとともに、絵画・写真資料や文化財、地図帳や地球儀、統計や年表などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- 明治時代の近代化の特色、出来事や人物の関連や意味を多角的に考える力、その時代の社会に見られる課題を把握して、歴史を学ぶ意味を考える力、考えたことを説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。
- 明治時代の近代化について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、日本の歴史や伝統を大切に国を愛する心情を養う。

### 3 単元の評価規準

知識・技能	<p>① 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、絵画・写真資料や文化財、地図帳や地球儀、統計や年表などの資料で調べ、必要な情報を集め、読み取り、黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化による社会の変化などを理解している。</p> <p>② 調べたことを年表や図表などにまとめ、日本が明治維新を機に欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことを理解している。</p>
思考・判断・表現	<p>① 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見出し、黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化などについて考え、表現している。</p> <p>② 黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化による社会の変化などを関連付けたり総合したりして、この頃の世の中の様子を考え、適切に表現している。</p>
主体的に学習に取り組む態度	<p>① 明治時代の近代化について、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。</p>

### 4 単元について

#### (1) 子供の実態と培いたい資質・能力について

本学級の児童はこれまでに、日本国憲法や政治について学習し、自分たちの生活と関連付けながら現代の日本の政治のしくみについて学んできた。その後の歴史学習では、当時の時代背景から人々のくらしや政治のしくみについて考えたり、自分たちが生きている現代社会と比較したりしながら学習を進め

てきた。日本の歴史に興味をもち、自ら進んで調べたり、考えたことを友達に積極的に伝えようとしたりする児童が多く見られる。その一方で、現在自分たちが生きている時代とは遠く離れた時代の学習に関心をもちづらい児童や、歴史の学習を「人物や出来事、年代を覚える学習」「たくさん暗記しなければならない」というように捉え、苦手意識をもっている児童もいる。また、これまでに学習したことを根拠にして考えをまとめたり、判断したり、調べたことを関連付けたりする力は十分ではない。

本単元では、明治時代に町の様子や人々の生活が変化したことに気付かせたり、近代化に向けた政策が現代の自分たちの暮らしにつながっていることを実感させたりすることで、興味・関心をもって学習に取り組めるようにしたい。また、明治政府がどのような国づくりをめざしたのかを考えていくなかで、学習してきたことや調べたことを関連付けたり比較したりすることで、自分なりの考えをもって学習を進めていくことができるようにしたい。

## (2) 教材について

本単元では、日本が明治維新を機に欧米の文化を取り入れながら近代化を進めたことについて学習する。導入では、江戸時代と明治時代の浮世絵の比較から、社会が変化し、新しい時代になったということをつかませるとともに、なぜそのような変化があったのか関心をもたせたい。黒船の来航については、当時の政府や人々の気持ちを想像し、政府の対応やその後の日本の国づくりへ及ぼした影響について考えさせたい。そして、様々な人物の業績や外国との関わりについて着目しながら、政治の方針や社会の仕組みなどがどのように変化したかを考え、明治政府が外国に負けない豊かで強い国を目指して近代化を進めたことを捉えられるようにすると同時に、国民の生活にどのような影響を及ぼしたのかについても考えられるようにしたい。

## (3) 子供の意識をつなげる単元構想について

### ①本時までの学習

単元の中で子供たちは、黒船の来航をきっかけに日本が開国し、欧米諸国に学んだ豊かで強い国づくりをめざす明治政府の様々な取組について調べていく。その中で、政府が進める富国強兵の政策には、政府側のメリットと国民側のデメリットがあることに気付かせたい。

### ②本時以降の学習

本時の学習は、「明治政府の進めてきた政策は、成功だったといえるのだろうか。」ということに考える。これまで学習してきた明治政府の政策についてふり返り、根拠を示しながら自分なりに明治政府の政策を採点する。政府側の立場からも国民側の立場からも考えたり、友達と意見交換したりすることで、この時代の近代化に向けた政治の進め方に対する考えを深めることができるだろう。

本時終末では、今後の明治政府の政治の進め方について予想させることで、本時の学習が次時以降の学習につながるようにしたい。

(4) 単元の構想図

〔学習指導要領との関連〕 第6学年 内容(2)

【知識・技能】

- (ケ) 黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化などを手掛かりに、我が国が明治維新を機に欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことを理解すること。
- (シ) 遺跡や文化財、地図や年表などの資料で調べ、まとめること。

【思考力・判断力・表現力等】

- (ア) 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、我が国の歴史上の主な事象を捉え、我が国の歴史の展開を考えるとともに、歴史を学ぶ意味を考え、表現すること。

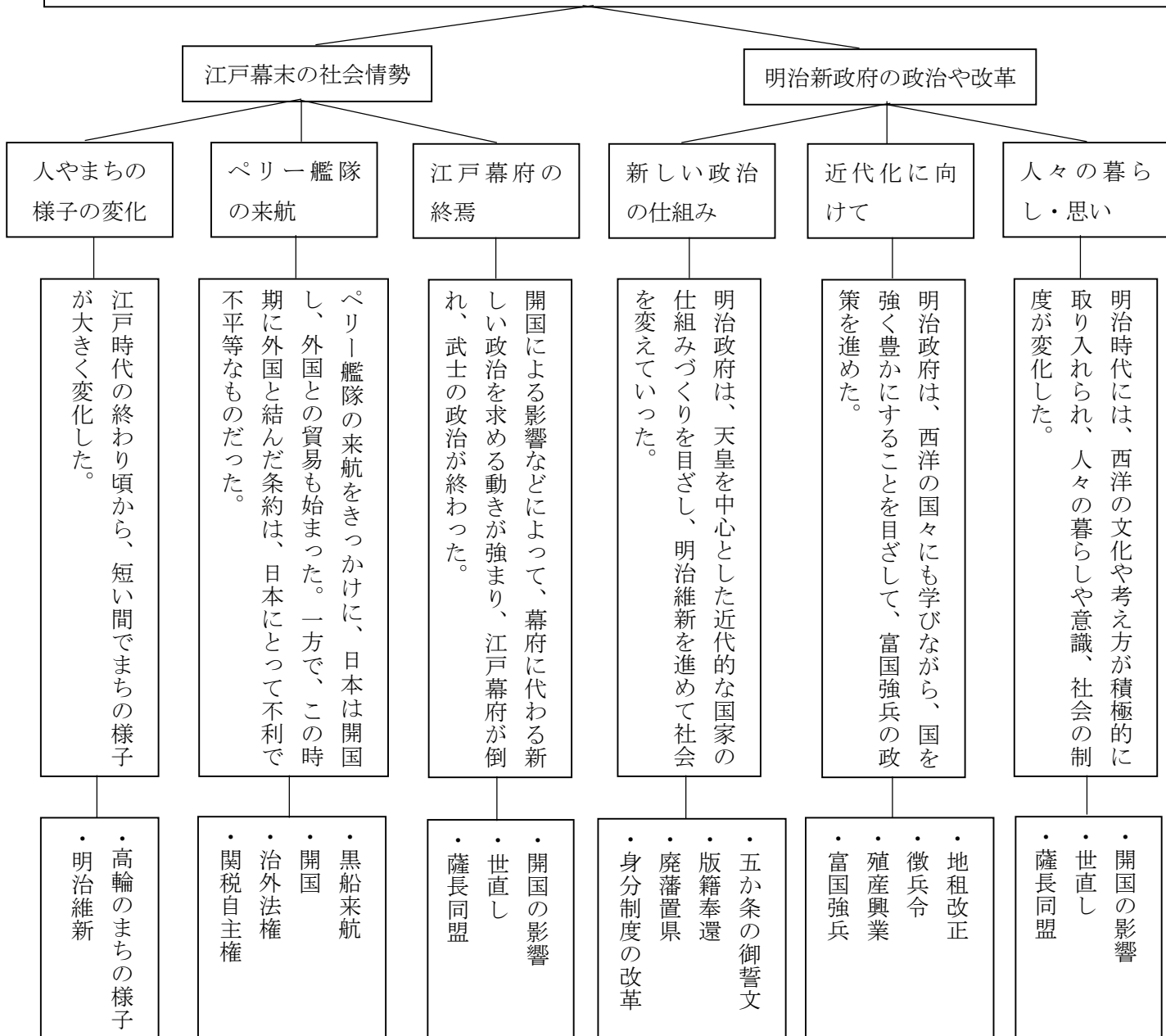
【内容の取扱い】

オ 当時の世界との関わりにも目を向け、我が国の歴史を広い視野から捉えられるよう配慮すること。

【中心概念】

明治政府は、西洋の文化や仕組みを取り入れながら、天皇を中心とした近代的な国家を目ざして、政治や社会の新たな仕組みづくりを進めた。 世の中の様子 人物の働き

【単元の学習問題】 明治の新しい国づくりは、何を目ざして、どのように進められたのだろうか。



5 指導計画



・・・学習問題



・・・本時のめあて

段階	学習活動	子供の意識の流れ	指導・支援	評価
問題をつかむ	①明治時代と江戸時代の絵を見て、人々や建物の様子の違いについて話し合おう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車が走っている。</li> <li>・洋服を着ている人がいる。</li> <li>・電線のようなものがある。</li> <li>・どうしてこんなに変わったのだろうか。</li> </ul>	○明治時代と江戸時代の浮世絵を提示することにより、2つの時代の変化に着目させ、急激に近代化していることへの疑問や関心がもてるようにする。	思①
	②黒船の来航とそれに対する幕府の対応について考え、学習問題をつくろう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペリーはなぜ日本に開国を求めたのかな。</li> <li>・幕府はアメリカからの要求を受け入れるべきだったのかな。</li> <li>・これから日本はどのような国づくりをしていくのかな。</li> </ul>	○黒船来航に関する資料を提示することで、当時の人々の様子を想像しながら考えられるようにする。  ○鎖国が終わるとともに、外国と不平等な条約を結び、外国との貿易が始まったことを理解できるようにする。	思①
明治の新しい国づくりは、何をめざして、どのように進められたのだろうか。				
調べ方を決める	③学習問題について予想し、単元の学習計画を立てよう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国の文化を取り入れようとしたのではないか。</li> <li>・外国に負けない強い国をめざしたのではないか。</li> <li>・幕府はどうなったのかな。</li> </ul>	○タブレットを活用し友達と意見交換することで、予想が深まるようにする。	主①
調べ確かめる	④開国による人々の暮らしの変化や新しい政治をめざす動きについて調べよう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人々の生活が苦しくなり、幕府に不満をもつ人が多かっただろう。</li> <li>・幕府に代わる新しい政治の仕組みをつくらうとしたんだね。</li> </ul>	○当時の米の値段の移り変わりを表したグラフを提示することで、人々が幕府へ不満をもつようになったことを捉えられるようにする。	知①
	⑤明治政府が行った改革を調べ、どのような国づくりをめざしたのか考えよう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岩倉使節団を派遣した目的は何だったのかな。</li> <li>・五か条の御誓文の内容はどんなものだったのだろうか。</li> <li>・身分制度はなくなったけど、差別はなくならなかったんだね。</li> </ul>	○明治政府が行った諸改革について調べることで、欧米諸国に学んだ新しい政治の仕組みが整っていったことが理解できるようにする。	知① 思①

	⑥富国強兵の政策は、どのような国づくりを目ざして進められたのか考えよう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・軍隊をつくったということは、強い国にしたかったのかな。</li> <li>・国の経済を発展させようとしたのみたいだね。</li> </ul>	○地租改正や徴兵令などの政策について調べ、政府が欧米諸国に追いつけるような国づくりを目ざしたことを捉えられるようにする。	知① 思①
	⑦人々の暮らしやまちの様子がどのように変化したのか調べよう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・服装が変わっている。</li> <li>・建物やまちなみが西洋っぽくなっている。</li> <li>・小学校があり、学問を大切にしようとしていることがわかる。</li> </ul>	○人々の様子やまちの様子、制度などに分類することで、西洋の文化や考え方が取り入れられていることを捉えられるようにする。	知①
みんなで考え話し合う	明治政府の進めてきた政策は、成功だったといえるのだろうか。			思②
	⑧明治政府が進めてきた政策は成功だったといえるのか考えよう。(本時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地租改正を行ったことで、国の収入が安定したのではないかな。</li> <li>・徴兵令で軍隊をつくったら、強い国になりそうだね。</li> <li>・岩倉使節団が欧米の政治や産業について学んだことが、その後の政策に生かされたのではないかな。</li> <li>・改革を進めることによって、生活が苦しくなったり困ったりした人々もいたのではないかな。</li> </ul>	<p>○これまで学習してきた明治政府による政策の良い点と問題点を考えることで、明治政府の政策を採点する際の参考にできるようにする。</p> <p>○政府の立場と国民の立場の両方から考えさせることにより、明治政府が目ざした新しい国づくりについての考えが深まるようにする。</p>	
広げ深める	⑨学習してきた時代の出来事や人物を関係図に表そう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペリーがやってきて開国したころから新しい時代に向かっていったのではないかな。</li> <li>・明治の国づくりには、たくさんの人が携わっているね。</li> <li>・外国と戦った薩摩藩や長州藩の働きは、新しい国づくりを進めるうえで重要になっている気がする。</li> </ul>	○出来事や人物のつながりを関係図に表すことで、政治、産業、教育などの様々な分野で多くの人に関わって近代化が進められてきたことを理解できるようにする。	知② 思②

## 6 本時の指導について

<b>本時のポイント</b>	明治政府の近代化の様々な政策について、良い点や問題点を考えたり採点したりすることで、自分なりの考えをもったり、友達との意見交換により考えを深められたりできるか。
----------------	--

### (1) 本時の目標

明治政府の近代化に向けた政策を採点する活動を通して、根拠を示しながら自分なりの考えをもつとともに、友達と意見交換したり考えを比べたりすることで、自分の考えを深めることができる。

